



## 隅田 悠月さん

法学部 法律学科 1 年次  
(神戸星城高等学校出身)

### Q.法学部・法律学科を志望した理由は？

摂南大学の法学部は4つのコースがあるところから、将来の目標に向かって効率的かつ効果的なカリキュラムで学ぶことができる環境に魅力を感じました。また、早くからゼミが始まるため、早い時期から専門知識が得られるほか、プレゼンテーションなどの将来に必要なスキルを身につけることができます。副専攻の学びの場も貴重であり、学部を超えた学びによって視野を広げ、リーダーシップ能力に磨きをかけられるという点も魅力的であることから志望しました。

### Q.勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

小論文と面接があるため、新聞やニュース番組を見て今の社会問題を知り、試験に活かせるように取り組みました。具体的には、社会問題をカテゴリーに分けてノートにまとめていました。また、取得資格も評価してもらえるので、全商簿記検定や全商情報処理検定のほか、実用英語技能検定、実用数学技能検定、日本漢字能力検定といった検定試験の合格に向けた勉強に取り組みました。

### Q.受験生へのアドバイスをお願いします！

今の日本や世界を知ることが大切だと思います。新聞やニュースを見るのも大切ですが、今起こっている社会問題に関係するボランティアに参加することでその分野の専門家の話を聞くことができ、知識も深まります。また、この入試は小論文と面接のみのため、過去問も少なく対策が難しいですが、小論文を高校の先生に添削してもらったり、面接練習に協力してもらったりすることで対策して臨むことをおすすめします。10月に試験があるため他の入試と比べて時間は少ないですが、今からの積み重ねが役に立ちます。受験生としてしんどい時期かもしれませんが、このまま頑張ってください！みなさんの入学をお待ちしています。

## 専門学科・総合学科出身者入試 合格者インタビュー

### Q.理工学部・建築学科を志望した理由は？

私は将来、災害から人々の身を守り、「安心」を提供できる建築士になりたいと考えています。その一歩として、大学で建築に関する知識や高度な製図技術を身につけることで、多角的な視点から災害の被害を減らす建築物を設計できるようになりたいです。摂南大学では建築の基礎を固めてから発展させていくため、設計や作品制作に応用することができます。また、建築学科の先生のほとんどが一級建築士の国家資格を取得しているため実践的な技術や知識で初心者をサポートしてくれます。充実した環境下で自分の力を伸ばし、社会から求められる建築士を目指したいと考え、志望しました。

### Q.勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

試験科目は「描画」「数学」「英語」「面接」でした。数学と英語は過去問を見て解けるようにし、実技試験と面接は高校の先生に何度もみてもらい対策しましょう。その他にも、対象の資格を取得しているととても有利です！私も様々な資格を取得していましたが、資格点だけでなく、面接で自分をアピールすることにも繋がりました。受験まで時間はありますので、自分のできることに取り組んでください。

### Q.受験生へのアドバイスをお願いします！

専門学科出身者が持っている専門知識や技術をひとつの武器として受験に臨んでほしいです。そのためにも、高校で悔いの残らないように資格取得や勉学に励んでください。また、オープンキャンパスはその大学のことを知ることができるイベントなので、積極的に参加して自分に合う大学を見つけてください。



## 濱井 将太さん

理工学部 建築学科 1 年次  
(神戸市立科学技術高等学校出身)